

薬草園だより

VOL.45 July.31

今回は、薬草園の
マメ科植物特集です♪

特徴1:羽状複葉が多い



奇数羽状複葉 偶数羽状複葉



ウラルカンゾウ

生薬名: **甘草**
薬用部位: 根・ストロン
主要成分: グリチルリチン酸
薬効: 鎮咳、去痰、鎮痛



ヒスゲ



キナオウキ



スペインカンゾウ



根を含めた全草



クラ
(花)

生薬名: **苦参**
薬用部位: 根
主要成分: アルカロイド成分(マトリン)
薬効: 解熱作用、胃運動抑制作用



シカマ



旗弁 側弁 舟弁
雄しべ、雌しべ

花は普通、蝶型花です。
昆虫が蜜を吸う時に、舟弁と側弁を押し下げて舟弁の中に隠れていた雄しべと雌しべが出てきます。その時に受粉しやすい形になっています。

特徴2: 花、実が特徴的



クラ
(果実)



果実は豆果と呼ばれ、果皮とそれに包まれた種子(豆)からなります。

特徴3: つる性植物もあり



クズ

生薬名: **葛根**
薬用部位: 根
主要成分: ダイジン
薬効: 解熱、鎮痛、止渴
花言葉: 治療、芯の強さ

木もあります

生薬名: **合歓皮**
(コウカンヒ)
薬用部位: 樹皮
主要成分: タンニン
薬効: 鎮痛鎮静、強壯
駆虫、利尿



仏ノキ

マメ科は種子植物中、3番目に大きな科で約13000種あります。世界中に分布して身近な植物ですね。



ワイザーで採取したマメ科植物(ホウオウボク)の果実

制作: 横浜薬科大学 薬草園・薬用資源学研究室
梁川 剛生